



けやきホームズ保育園

5月の園だより

令和3年5月15日発行 No.134

社会福祉法人 弘優尽会

施設長 萩原 淳子

園長 今川 利佳子

埼玉県さいたま市南区鹿手袋 7-13-4

TEL 048-710-6888/ FAX 048-710-6890

<http://www.koyuzinkai.com>

けやきの新緑があざやかになってきました。隣では、大きな鯉のぼりが清々しい風をうけ、お空を泳いでいましたね。鯉のぼりに、「行ってきます！」と元気よく手をふってお散歩に出かけると、鯉のぼりの顔も微笑んでいるかのようです。新入園したお友だちも保育園にすっかり慣れ、お兄さん、お姉さんの後を追いかけて、お庭での探索を楽しんでいます。今の季節、ありんこやだんご虫など、小さな虫たちとの出会いもワクワクです。「これ何！」の声に子どもたちが集まると、輪になって座り込んでの観察タイム。捕まえようと手を伸ばす子もいるので、虫さんも必死に逃げまわり、追いかけてっこが始まります。戸外遊びには最適の気候となりました。発見を楽しみ、生き物との関わりも大切にしていきたいと思えます。(今川)

鯉のぼりさんになって、元気いっぱい！

園ではGW前から「子どもの日」を迎えるために、手形を取り、大小の鯉のぼりを作りました。鯉のぼりに困んだお遊びもたくさん取り入れたので、子どもたちはすっかり鯉のぼりが気に入ったようです。4月30日の「子どもの日お楽しみ会」では鯉のぼりの衣装を身に着け、学童のお庭を駆け回ったり、鯉のぼりトンネルくぐりを楽しみました。

転んでも自力で起き上がる姿に頼もしさを感じながら、健やかな成長をお祝いすることができました。



大きくなあれ！えんどう豆！

今年はきりん組のみんなでえんどう豆栽培に挑戦しています。水やり当番を決め、毎日子どもたちがお水をあげています。小さな芽が出るとみんなは大喜び。つつい手を出し、勢い余って摘まんでしまいそうに…。慌てて、「見るだけね」の声かけをすると、きちんと守ってくれたので、今ではしっかり大きくなり、これからの成長を楽しみにしています。室内に子どもたちの姿を写真で紹介していきますので是非ご覧くださいね。



着脱の自立に向けて

園での新しい生活環境にも慣れ、「早く外に出たい」、「早くお部屋のおもちゃで遊びたい」と次の活動に向けて身支度が積極的になってきました。まずは簡単な着脱をがんばりたく、うさぎ組さんは「靴下」を脱いで自分の場所に入れることから、きりん組さんは「左右正しく」靴を履くことを目指しています。是非、着脱しやすい靴、靴下をご用意ください。さりげない援助で、最後は「自分でできた！」と達成感を味わわせてあげ、一緒に喜ぶことを大切にしていきたいと思えます。

ママ、大好き！いつもありがとう！

5月9日は母の日。大好きなママのために、職員と一緒にプレゼントを作りました。小さな指先で折り紙を丁寧に貼り付けたフォトフレーム。手渡した時のママの笑顔に、子どもたちはとても嬉しそうでしたね。ご家庭で素敵なお写真を飾ってください。次は父の日。パパたちも楽しみにしててくださいね。



★お知らせ★

- ・5月分保育料は5月31日(月)引落しです。
- ・5月26日(水)ピクニックごっこ(予定)
お外でおやつ、レクレーションを楽しみます！

★おねがい★

- ・気候に応じて衣服の調節をしますので、半袖シャツ、薄手のズボン等も準備ください。